

施工段階		引渡し		13	設備工事：			シート番号	
電気	空調	衛生	その他		竣工図書・備品・メーター読合せ			13-3	
○	○	○	—						

ポイント

■竣工図書

- ・一般的に設備工事で用意する竣工図書としては次のようなものがある。
- ①竣工図、施工図、②完成図、③機器取扱説明書・保証書
- ④設備装置取扱説明書、⑤諸官庁届出副本・許可書・検査済書、
- ⑥試運転調整測定記録、⑦機器メーカー・サービス会社連絡先一覧
- ⑧記録写真・竣工写真、⑨備品・予備品引渡書



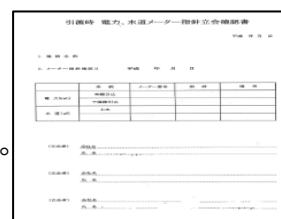
例) 竣工図書

■備品

- ・建物完成時に備品・予備品（各種工具・電球・スペアパーツなど）を引渡す。
- ・備品・予備品はもれなく一覧表とし種類・数量を記載する。

■メーター読合せ

- ・引き渡し時には電力・水道・ガスなどメーターの読み取り記録を作成する。
- ・読み取り記録には検針日・検針値・建築主立会い者を記載する。
- ・検針値、立ち会い状況の写真を撮影する。



例) メーター読み確認書

先輩アドバイス

- ・竣工図は実際と食い違いがあると後々修正を求められるため良くチェックしましょう。
- ・竣工図書・備品予備品は発注者により指定書式・提出物があるため事前に確認しましょう。
- ・メーター読み値は後々発注者とトラブルにならないよう建築主立会いのもと記録に残しましょう。
- ・建物鍵リストに設備工事側の鍵も忘れずに入れましょう。

チェック項目

- 竣工図は実際と食い違いがない様修正ができていますか。
- 竣工図の部屋名、機器名称・番号・仕様などは実際のものとなっておりますか。
- 機器完成図の機器番号・名称などは竣工図の記載と整合がとれていますか。
- 備品・予備品種類・数量は一覧表と整合がとれていますか。
- 電力・水道・ガス料金は引渡し日をもって発注者と分担する等の協議・手続きは済んでいますか。

失敗すると...

- ・現地やり直し工事の発生。竣工図や機器完成図の再修正が必要です。
- ・各種料金請求金額について発注者とトラブルにつながります。

共通管理項目	合理化省力化	施工性向上	品質・性能向上	工期短縮・圧縮	コスト削減(材料)	コスト削減(労務)	設備先行工事	工事区分見直し	責任所在明確化
	—	—	—	—	—	—	—	—	○
備考	参考文献：						制定	2019年3月1日	
	参考メーカー：						改訂	2023年3月1日	